



住まいの防災・減災情報

漏水

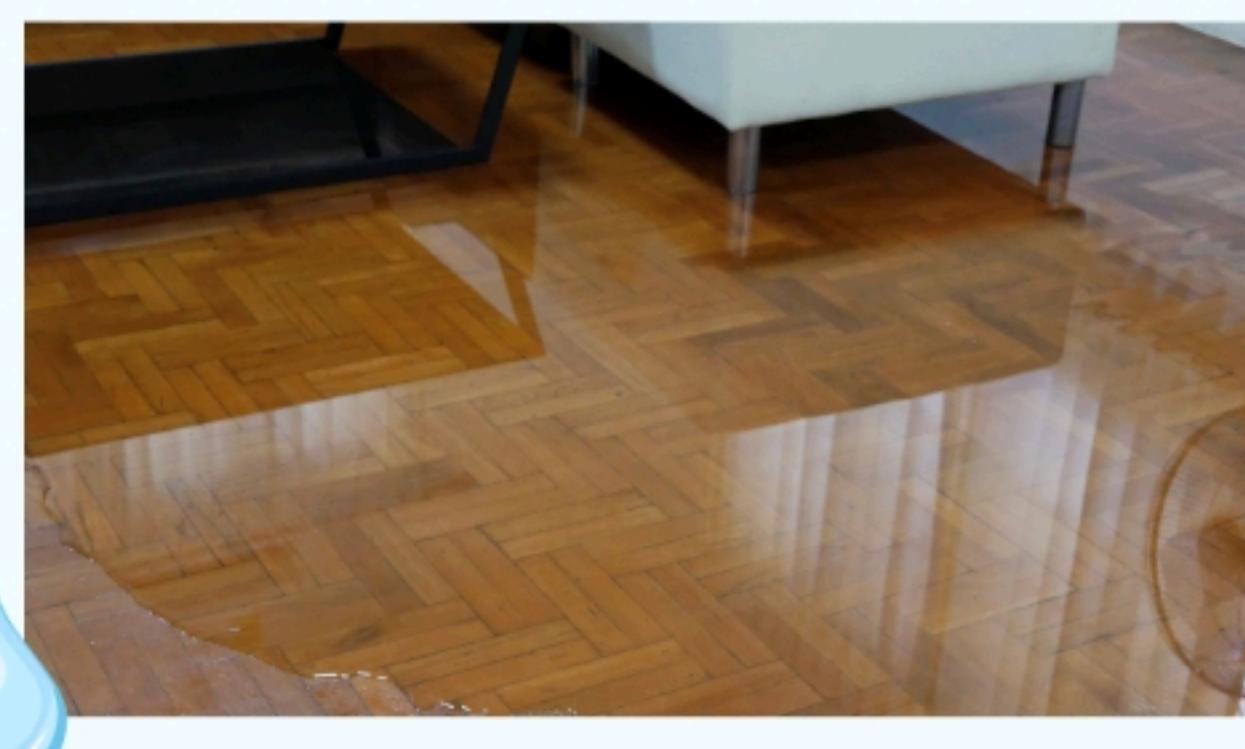
本サービスは、弊社の豊富な事故データをもとに、事故の防止・被害軽減策について、シリーズでご紹介します。

今回は「漏水事故」をテーマに配信しますので、本メールをご参考に対策いただくことで、事故防止・被害軽減に役立て頂ければ幸いです。

漏水が発生すると想像以上の被害範囲、
すぐに修理できないことも



たった1箇所の漏水でも、床や壁、天井を伝って被害が拡大
部屋中の家具が台無しになり、
床や壁の張替えが必要になることも
マンションやアパートでは、階下の住人に被害を与えてしまうことも



旅行から帰ってきたら、2階トイレの給排水管が破裂し、家中が水浸しになっていた
大切な家具もほとんど台無しになり、復旧には約950万円の費用が発生し、復旧期間も数か月となつた

建物の修繕をいつかできればと
思っていたら漏水が発生
設備の部品取寄せに
3週間かかり、被害が拡大
結果、大規模修繕となり、
子どもを連れて、1か月
不便なホテル暮らしに・・・



お客様の生活と資産を守るためにの対策

水道管を15年以上交換・ メンテナンスしていない方

専門業者への点検・メンテナンス依頼

- 水道管の取換時期は15年ほどとされている場合が多く、超過していると漏水リスクが高まります
- 水道管の多くの部分は壁の中や地下にあるため、点検・メンテナンスは専門業者への依頼が重要です
- 水道管工事は各自治体の水道局指定事業者に依頼しましょう

まずはお住まいの自治体の
事業者の確認を



- 専門業者を探す際は、悪質な業者にご注意ください

○○市 水道局指定事業者



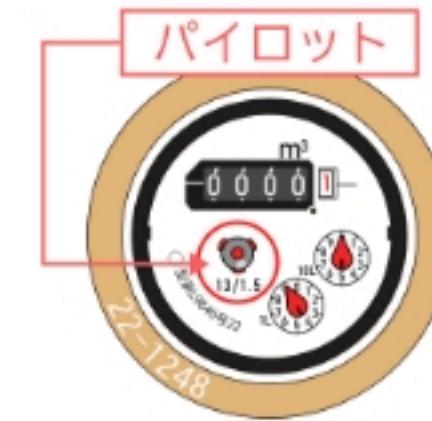
被害を最小限に抑える、漏水早期発見の方法

水道料金の確認

毎月の水道料金が普段より
2,000円程度高い場合は
漏水している可能性あり

水道メーターの確認

家の蛇口をすべて閉めた
状態で、水道メーターの
「パイロット」と呼ばれる
部分が回っていたら
漏水のサイン



水道局に連絡
専門業者に修理依頼

漏水が発生していると分かったらすぐに
水道局と専門業者に連絡をしましょう

水道料金の確認

漏水箇所が特定できる場合は、止水栓を
止め、補修テープで補強をしましょう

寒冷地にお住まいの方／
寒冷地に物件を所有されている方

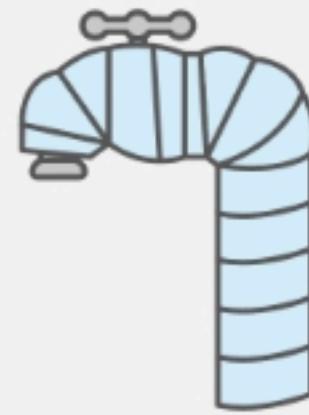
水道管凍結対策の確認

冬になると、凍結による水道管の破裂や漏水事
故が多発します
これまで対策ができていた方も、機器が正常に
動作するか、部品交換が必要でないか、改めて
確認しましょう

- 歪みや固定器具の外れがないか
- 水抜き装置が正しく動くか



剥がれや破損が無く、
隙間なく覆わっていたらOK

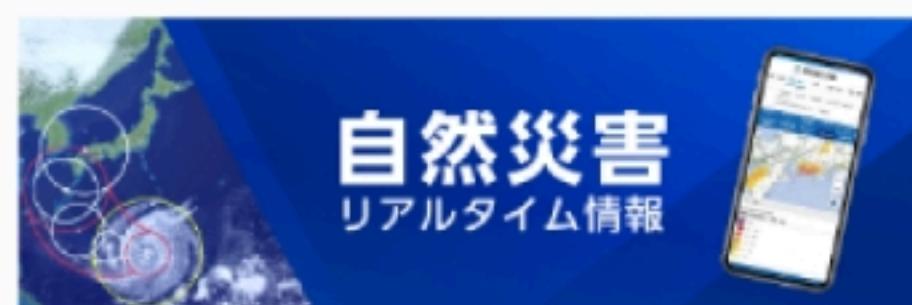


水道管凍結の対策については、下記ページを確認ください

ご自宅だけでなく、空家や別荘も見落としがちです
普段使わない場所でも対策を徹底しましょう

> [水道管凍結対策の詳細はこちら](#)

弊社Webサイトにて、大雪・寒波をはじめとした自然災害のリアルタイム情報や、水道管の凍結対策をはじめとした防災減災情報をることができますのでぜひご活用ください



あしたの笑顔のために
防災・減災情報サイト